

令和 年度 「高等学校 地理A 新訂版」(35・清水・地A311)シラバス案

教科	地理歴史科	単位数	2 単位	学科		学年／学級	
----	-------	-----	------	----	--	-------	--

●学習の目標と評価規準

科目の学習目標	現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる主権者としての自覚と資質を養う。
使用教科書／教材	

科目の評価の観点

【関心・意欲・態度】	【思考・判断・表現】	【資料活用の技能】	【知識・理解】
現代世界の地理的諸課題に関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる主権者としての資質を養う。	世界諸地域の生活・文化及び地球的課題について、多面的・多角的に考察するとともに公正に判断し、その結果を適切に表現する。	現代世界に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して、地理的見方を追求する方法を身につける。	現代世界に関する基本的なことがらを、歴史的背景と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。

●学習の計画と評価の方法

月	配当時間	編	学習内容（目次）	学習のねらい（目標）	評価の方法
4月		主題学習	序章 世界を旅する ・東アジア ・東南・南アジア ・中央・西アジア・北アフリカ ・中・南アフリカ ・ヨーロッパ・ロシア ・北アメリカ ・中・南アメリカ ・オセアニア	・世界の諸地域の自然環境や文化の特色ある写真を通じて、世界地誌を概観する。 ・写真などから自然環境と生活の関係を読み解くとともに、世界の多様な現実を知る。	・【関意】【思判表】ワークシート ・【技】地図等
	5	第1編 現代世界の特色と諸課題の地理	第1章 地球儀や地図からとらえる現代世界 1 宇宙からみた地球－地球儀を使って 2 さまざまな世界地図 3 世界地図上の方位と時差 4 国家と領域 5 強まる世界の結びつき	・地球儀を使い、球体としての地球を理解し、さまざまな世界地図の見方を理解する。 ・地球上の方位と位置の違いによる時差を体感する。	・【知理】小テスト ・【技】ワークシート
5			第2章 世界の諸地域の暮らしと文化 1節 自然環境と人びとの暮らし 1 世界の地形 2 世界の気候 3 水と人びとの生活 4 世界の民族と宗教	・世界の地形や気候が人びとの生活にどのような影響をしているのか考察する。水と人びとの生活の関係を考える。	

月	配当時間	編	学習内容（目次）	学習のねらい（目標）	評価の方法
5月6月	5	本 的 考 察	2節 東アジアの人びとの暮らし 1 東アジアの多様性と共通性 2 中国のあゆみと人びとの生活の変化 3 「世界の工場」中国工業のゆくえ 4 農村の変化と広がる地域格差 5 韓国社会の変化	<ul style="list-style-type: none"> 東アジアの地域の自然と生活文化の多様性と共通性を理解する。中国の経済発展と生活の変化を考える。中国工業の「世界の工場」化と広がる地域格差を知る。 	
	5		3節 東南・南アジアの人びとの暮らし 1 東南・南アジアの自然と宗教 2 ヒンドゥー教徒の暮らし 3 東南・南アジアの農業・漁業 4 ASEANの経済発展 5 インドの経済発展と産業	<ul style="list-style-type: none"> モンスーンの人びとの生活に与える影響について考える。 ヒンドゥー教徒の暮らしからインドの多様性を理解する。 	
7月	4		4節 中央・西アジア、北アフリカの人びとの暮らし 1 中央・西アジア、北アフリカの自然と宗教 2 石油資源に恵まれる地域 3 西アジア・北アフリカで続く紛争 4 ユーラシア大陸を東西につなぐ中央アジア	<ul style="list-style-type: none"> 乾燥地域の自然環境と人びとの暮らしについて、ムスリムの生活から特徴を知る。 世界経済に影響する石油資源の重要性を考える。パレスチナ紛争など紛争地帯の現状や特徴を理解する。 	・【知理】【思判表】 定期テスト
9月10月	4		5節 中・南アフリカの人びとの暮らし 1 中・南アフリカの自然と生活・文化 2 一次産品依存の農業からの脱却 3 グローバル化と資源争奪 4 アパルトヘイト後の南アフリカ共和国	<ul style="list-style-type: none"> 中・南アフリカの自然と生活・文化の特徴を理解する。 豊かな資源に恵まれるアフリカと資源争奪の実態を知る。アパルトヘイト後の南アフリカ共和国の現状にふれる。 	・【知理】小テスト ・【関意】【思判表】 【技】ワークシート
	6		6節 ヨーロッパとロシアの人びとの暮らし 1 ヨーロッパの自然環境と民族・宗教 2 結びつきを強めるヨーロッパ 3 ヨーロッパの産業 4 東ヨーロッパ諸国の変化 5 ヨーロッパの民族問題 6 ロシアの人びとの暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパの特徴ある氷河地形や気候区分を理解する。キリスト教の影響が大きい文化についてふれる。 EUにみられる結びつきを強めるヨーロッパの課題を理解する。さまざまな民族問題の存在を知る。社会主義後の東ヨーロッパとロシアの変化を知る。 	
	5		7節 北アメリカの人びとの暮らし 1 多様な北アメリカの自然環境 2 多様な民族からなる北アメリカ 3 世界規模のアメリカ農業と関連産業 4 アメリカの工業と産業構造の変化 5 アメリカの都市の変化	<ul style="list-style-type: none"> 北アメリカの雄大な地形と多様な気候を理解する。ネイティブ・アメリカと多様な民族からなる北アメリカの課題。 世界の食料庫であり、最先端工業国というアメリカの産業について理解する。変化するアメリカの都市について考える。 	・【知理】【思判表】 定期テスト ・【関意】【思判表】 【技】ワークシート
11月	4		8節 中央・南アメリカの人びとの暮らし 1 中央・南アメリカの自然と地域の特色 2 アメリカ依存から脱却をめざす中央・南アメリカ 3 中央アメリカ、カリブ海地域の自然と人びとの暮らし 4 ブラジルの経済成長と環境破壊	<ul style="list-style-type: none"> ラテンアメリカの多様な自然環境と特色ある人びとの暮らしを知る。混血社会と大土地所有制の存在を理解する。 NAFTAやMERCOSURなどのしくみを知る。独自の歩みをするキューバやアメリカ依存から脱却しようとする南アメリカのようすを理解する。 	
	3		9節 オセアニアの人びとの暮らし 1 オセアニアの自然環境と暮らし 2 オセアニアの産業 3 太平洋の島じまと暮らし	<ul style="list-style-type: none"> オーストラリアの自然環境と鉱産資源の分布を知る。先住民アボリジニーとマオリの存在を知る。なぜ白豪主義から多文化主義へ変化したのか理解する。 なぜ、太平洋の島じまの国が核の海から反核・平和の海になったのか知る。地球温暖化の影響について理解する。 	・【知理】小テスト ・【関意】【思判表】 【技】ワークシート

月	配当時間	編	学習内容（目次）	学習のねらい（目標）	評価の方法
1 2 月		3	第3章 地球的課題の地理的考察		
			1節 地球環境問題 1 地球温暖化とその影響 2 地球温暖化への国際協力 3 進む森林破壊とその影響	・ 地球環境問題の代表的な地球温暖化の原因とその影響について考える。持続可能な開発には発展途上国と先進国の国際協力が不可欠であることを理解する。	【知理】【思判表】 定期テスト
		5	2節 資源・エネルギー問題 1 資源をめぐる時代的な流れ 2 石油にかわるエネルギーの開発 3 鉱産資源をめぐる問題 4 リサイクル社会の到来 5 資源利用にたよりすぎない社会に向けて	・ さまざまな資源の役割と分布の特色を学び、今後のエネルギー問題について理解を深める。レアメタルなど先端産業に欠かせない資源を活用するためにどのような取り組みが必要か考える。	
		2	3節 増える人口・移動する人びと 1 地域ごとに異なる人口問題 2 移民の歴史と、それにともなう問題	・ 世界の人口問題を大観し、発展途上国の人口問題について考える。世界的な移民の歴史と、現代の人口移動の背景や課題について理解する。	・【知理】【思判表】 定期テスト ・【関意】【思判表】 【技】ワークシート
		2	4節 世界の食料問題 1 世界の食料需給と発展途上国の栄養不足人口 2 先進国の食料・栄養問題	・ 発展途上国の栄養不足問題が続いているのか考える。先進国の抱える食料問題や日本の食料自給率について理解する。	
		2	5節 世界の居住・都市問題 1 都市の成立と発展途上国の都市問題 2 先進国の都市問題	・ 発展途上国と先進国にはどのような都市問題があるのか理解を深める。	・【知理】小テスト ・【関意】【思判表】 【技】ワークシート
		1	6節 国際協力 1 さまざまな国際協力 2 真の国際協力をめざして	・ 地球的課題の相互の関係を考え、解決のための援助のあり方を理解する。身のまわりの国際援助をしているNGOを探し、自分たちでできないか考える。	
			第1章 日常生活と結びついた地図		
1 月 3 月		第2編 生活圏の諸課題	1 身近な地図を集めてみよう 2 地図のきまりを知ろう 3 地形図を読む 特集① 地形図からさまざまなものを読み取ってみよう！ 4 さまざまな情報を地図で表現してみよう	・ 身近な地図の役割や描き方を考察する。地図のきまりについて理解する。 ・ 地形図の読図から小地形の存在を知る。統計や数値など、さまざまな情報を地図で表現する。	・【知理】小テスト ・【関意】【思判表】 【技】ワークシート ・【知理】【思判表】 定期テスト

月	配当 時間	編	学習内容（目次）	学習のねらい（目標）	評価の方法
		と 地 理 的 考 察	第2章 自然環境と防災		
	7		1 日本列島の大地形 2 日本列島の気候 特集② ハザードマップはどうしてできたの？ 3 地震・津波による災害と防止 特集③ 新旧の地形図から土地の改変を探ろう！ 4 火山災害 特集④ 富士山が噴火したら？ 5 洪水による災害と防災 特集⑤ 水害に対する工夫を読み取ろう 6 土砂災害と防災	<ul style="list-style-type: none"> 世界的に見て日本列島はどのような場所に位置しているのか、その地形的特色を知る。風水害や土砂災害とかかわりの深い、日本の気候を理解する。日本付近ではどのような地震が発生するのか、地震の起こる危険性の高い地域がどのあたりか知る。津波の危険性と特色を知り、ハザードマップを読む。日本が世界有数の火山国で、危険性とともに、景観や肥沃な土壌なども火山活動の結果であることを理解する。河川洪水と地形の関係を理解して、防災への取り組みを考える。土砂災害の起こりやすい地域の特色を知る。 	・【関意】【思判表】 【技】ワークシート、 討論、プレゼンテーション
夏 休 み		主 題 学 習 夏 休 み の 課 題	第3章 身近な地域の地理的課題と地域調査 1 地域調査の方法とその手順 2 地域調査をしてみよう—つくばエキスプレス沿線を調べる 特集⑥ 街の変化を読み取ってみよう！ 特集⑦ 空中写真から地域を探ろう 3 調査のまとめ方と地図づくり 4 調査からわかったことを共有しよう	<ul style="list-style-type: none"> 地域調査の方法と手順を学び、身近な地域の課題を見つける。新旧の地形図を比較して街の変化などを読み取る。空中写真の読み取り方を知り、地域の特色を探る。。調査のまとめ方を事例を通じて学ぶ。調査でわかったことを、発表して、地域で役立てようにする。 	